

泰山木の花



文責 桑机



校内人権集会「かがやく笑顔の南小」へ！！

6月28日校内人権集会が行われました。これまで全ての集会をリモートで行ってきましたが、今回は3年ぶりに全員集合して行いました。

児童会より人権テーマの発表とみんなのかがやく笑顔の写真が紹介され「みんながこの笑顔になれるようにしましょう」と呼びかけました。

その後、各学年の発表は自分たちの課題を明らかにし、これからの目標を発表することができました。また各発表に対して感想や自分の考えを進んで発表できました。時間の関係と暑さのためたてわり班の活動は中止しましたが、児童会のみなさんは提案や司会の役をしっかりと努めていました。

さらに南小が更に伸びていくために一人一人が自分にできることをしっかり考えてほしいと思い、「話を聞くこと」がんばってほしいという話をしました。今日の集会からが、スタートです。一人も残さずにみんなが笑顔になる学校をみんなで創っていきましょう。



7月 行事予定

- 1日(金) 5年集団宿泊教室
- 4日(月) 安全点検
- 5日(火) 児童集会
- 6日(水) 校内研修
- 8日(金) 授業参観
引き渡し訓練
フッ化物洗口
- 9日(土) 4Rしらかわ
(資源回収)
- 11日(月) 集金日・職員会議
地区児童集会
- 14日(木) フッ化物洗口
- 15日(金) クラブ活動
- 19日(火) 大津南小校区青少年育
成連絡協議会
- 20日(水) 夏休み前集会
- 21日(木) 夏休みスタート
児童生徒集会役員会
(児童会参加)

合同委員会実施～はっぴかデーに向けて～

6月21日(火)合同委員会を実施しました。保健委員会から「『はっぴかデー』みんなで盛り上げたい！」という提案でした。はっぴかデーとは、昨年から保健委員会が取り組んでいる歯を大切に作る週間です。今年は、全校をあげて取り組みたいという思いを受けてみんなで話し合い活動を行いました。体育委員会からは「歯みがき体操を考えたい」図書委員会からは「歯に関する本の紹介や読み聞かせ」などそれぞれの案が出されました。いろいろなアイデアを出している姿が印象的でした。

今年のはっぴかデーは楽しみです。



合同委員会での話し合いの様子



「話し合い」は言葉と相手を理解すること

コミュニケーションの手段は何かと問われると、多くの人が「言葉」と答えるだろう。しかし実際のところ、言葉で伝わるメッセージは全体の1割から3割程度であるという。一番は顔の表情で5割を越え、次に声の調子で3割から4割だそうである。確かに手話で顔の表情が見えないと伝わらないとか、全く異なる言語でしか使えない子供が楽しそうに遊んでいたという話はよく聞く。確かに「苦労様、大変でしたね。」と相手を労って言った言葉でも、視線を合わせることなく強い言い方だと、なぜか苛立つてしまうこともある。

子供たちは、言葉の意味をよく理解しないままに自分のメッセージを伝えるために、状況に応じていろいろな言い方や表情を用いて。言葉を使う。当然、受け取る児童は、言葉の意味より、言い方や表情の情報をより多く受け止めてしまうこともある。なので、けんかやめ事が起こってしまうこともある。

思ったことをただ言っただけだったのに、○○さんがおこった。」といった子もいた。そこには、言葉も意味よりも、その子達の関係性やこれまでの経験からくる善悪の判断基準の違いが言葉に上乘せされている。

それでも、異なる考えをもつ人が、それぞれの違いを受け入れ、多少の我慢をしながら、自分の何かを譲り、他者の譲れないものを少しでも受け止めようとすることは、多様な社会の中で生きていく上で必要になってくる。

学校生活での「話し合い」は、言葉に自分の思いを何とか乗せて、相手に伝える練習となる。その中で言葉と相手をより理解しようとすることは、大切な学習である感じている。